

(1) 2017(平成29)年 4月13日発行

ENGARU ROTARY CLUB, AREA 4, RID2500
遠軽ロータリークラブ
国際ロータリー 第2500地区 第4分區



人類に
奉仕する
ロータリー

2016-17 RIテーマ

- ★開会点鐘：黒坂 貴行 会長
- ★国歌：君が代
- ★Rソング：奉仕の理想
- ★四つのテスト：海野 功 会員

<母子の健康月間>

2016~2017 Weekly Report No.37

本日のプログラム
2017年 4月13日(木) 12:30~
インタラクティブ活動報告
青少年奉仕委員会

次のプログラム
2017年 4月20日(木) 18:00~
夜間例会
親睦活動委員会

第2820回例会記録

司会：日野 邦彦 S A A

遠軽ロータリークラブ通常例会

日時：2017年 4月 6日(木)12:30~

場所：ホテルサンシャイン 2F

黒坂貴行 会長 ターゲット：地域のため、行動しよう！

入会式

2016~17年度遠軽ロータリークラブ黒坂貴行会長②より竹森英樹新会員①へ「ロータリーの心得」とバッジが進呈されました。

◇竹森 英樹 会員①

◆推薦者：浅井 彰 元会員

◆1964年 8月11日生

◆勤務先・役職：2017年4月1日 北海道電力株式会社 遠軽営業所 所長

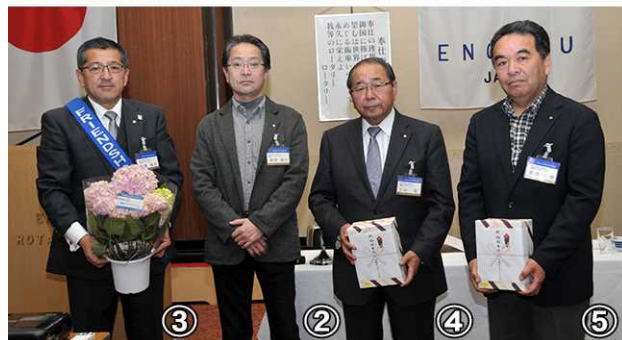
◆結婚記念日：12月1日 奥様名：明子 様

◆略歴／職歴：日本工学院 北海道専門学校

2015年4月：北海道電力株式会社 羽幌営業所

◆趣味：ゴルフ

◆挨拶：前任者同様、いろいろとご指導を賜り、お付き合いの程、よろしくお祈りします。



会長報告 黒坂 貴行 会長②

昨日、今日と、この時期としては、気温の高い日が続いています。今年の冬は比較的、雪が少なく、過ごしやすかったように感じました。例年ですと、雪割り、氷割りをしていましたが、今年は一回もしませんでした。毎年、こんな冬に期待したいのですが、そうはいかないのでしょうか。

桜前線も北上中ですが、こちら例年とは違う動きをしています。初めて開花宣言がでたのは、東京でしたが、満開になるまで12日もかかりました。さらには、九州、四国から北陸まで順次開花しましたが、そのあとに鹿児島で開花が宣言されました。鹿児島が金沢より遅いのは初めてだそうです。温暖化の影響でしょうか。温暖化といえ、北海道の平均気温が100年で1.6度上昇したそうです。全国の1.16度を上回りました。

これからも上昇し、結果的に真冬日の減少と真夏日の増加、短時間豪雨の増加、さらにはオホーツク海の海氷域が徐々に減少するそうです。

21世紀末(2076~2095年)の予測では、20世紀末に比べて3度程度上昇を見通しています。私たちの生活に、どのような影響が出るのか、気になるところですが、そこまで生きてる自信はありません。

幹事報告 遠藤 利秀 幹事

1. 理事会の報告と4月の例会予定。
4月 6日：会員卓話 (渡辺政俊会員)
4月13日：ゲスト卓話→遠軽高校インタラクティブクラブ短期海外研修の報告
4月20日：夜間例会/4月27日：クラブフォーラム
・4月30日、故伊藤幸光元会員の1周年忌法要には黒坂会長が出席します。
2. 4月10日(月)10時から遠軽警察署前で交通安全の街頭啓発が行われます。大勢の参加を。
3. ガバナー事務所より「ロータリー財団100周年記念シンポジウム」DVDが届いています。
4. 土浦南RCの稲本会員からお孫さんの心臓移植費用の募金のお願いとチラシが届いています。
5. 4月のロータリーレートは1ドル116円。

委員会報告

- ◇高橋義昭 親睦活動副委員長
・今月の結婚記念日、おめでとうございます。
高橋義昭会員③ 佐久間英昭会員
- ・今月の誕生日、おめでとうございます。
照井勝巳会員 上田稔会員④ 高井一博会員⑤

【名前の後ろの○数字は写真の中の番号】

本日のプログラム 会員卓話



渡辺 政俊 会員

12月の中旬寒さが厳しくなってくるとサロマ湖に流れ込む川が凍り始めます。淡水の川が河口付近から凍り厚さ10cm位になると人が上れるようになります(最初に試す人はえらい根性の持ち主です)。

サロマ湖の中からチカとキュウリ魚がドンドン氷の下に集まってきます。氷の下は餌になるプランクトンが豊富で天敵である鳥やアザラシに狙われる心配が無いからです。(天敵は私達釣り人だけです)。

持ち帰ってチカは出来るだけ早くさばくことが美味しく食べる秘訣です。

日本にはありませんがハンティングと釣りはものの命をもらうゲームなのでほとんどの先進国では厳しいルールが設けられています。貰った命は大切に食べる事が必要です。ぜひ皆さんも難しいことはありませんので魚料理にチャレンジしてみてください。

1月になるとサロマ湖や能取湖が岸近くから凍り始めます。夜の凍った野取湖の上。気温は氷点下10度以下で風が強く、遮る物がないためめちゃくちゃ寒い。黙々とソリを引いて30分ほど沖に歩くと釣り場に到着する。10個ほど穴を掘って釣り竿を仕掛ける。狙いはコマイ。氷下魚と書いてカンカイとも呼ばれる。暗い時間帯に活発に活動するので、夜釣になる。LEDのヘッドライトは寒いので30分位で暗くなる。予備電池を懐で暖めておいて取り替えながら使う。うまくいくと次々にコマイが掛かり、氷の上で瞬間冷凍になっていく。2、3時間すると100匹(20kg強)ほどの釣果になり1人で運ぶのには限界となる。帰りは吹雪模様になる日が多い。

薄明るく見える駐車場のライトを目指して暗闇を歩くが、荷物が重たいので休み休み歩かなくてはならない。息が上がり、顔のひげも凍って、映画で見た八甲田山の進軍の兵士のようなのである。「そこまで

して釣りに行かなくてもいいしょ」と良く言われるが、鮮度が良くプリプリのコマイのタチ(白子)をさっとゆで、冷たい水で洗いポン酢をたっぷり掛けて食べるタチポンの味は絶品である。それは雪原を行進した、釣り人だけに与えられる。

ワカサギ釣り 1月から場所によっては3月一杯迄楽しめる北海道だけではなく本州の寒い地域でも非常に人気のある釣りです。しかし毎年のように氷が薄く落ちて死んだり、テント内で一酸化炭素中毒による事故もあります。私はガスストーブか石油ストーブを持ち込んでいますが、念のため一酸化炭素警報器も使っています。

本州と違うのはワカサギの釣れる量で、向こうでは今日は何匹釣れたというのに対して、こちらでは今日は何キロ釣れた、との話になります。大きさによりますが1キロだと250~300匹になります。

人気があるため様々な道具も進化しています。氷に穴をあける道具にしても昔は鉄挺と言われる鉄のノミで氷を割っていくため一個の穴を開けるのに筋肉痛になる位でしたが、その後アイスドリルが発売され楽にはなったが、それでも厚い氷に穴を開けようとすると汗だくになっていました。

エンジンオーカードリルもありましたが重くて持ち運びが大変だったため、現在は電動ドライバードリルが多く使われるようになり大変重宝しています。

釣り具も深い湖では電動リールや魚群探知機が活躍します。

有名な釣り場では網走湖、阿寒湖がありますが私はシブノツナイ湖やマニアックな釣り人が通うひょうたん沼とチミケツ湖が好きです。

定番の唐揚げや天ぷらやフライにしても味が良く、食べると美味しいのもワカサギ釣りの人気がある原因です。大きめなワカサギは薄塩につけて干してオリーブオイルで炒めて食べると最高で、小ぶりの物は佃煮が日持ちもして一番です。私はあまり飲めませんがワカサギには良い日本酒が合うと思いますよ。ご静聴ありがとうございました。

【タイトルの写真は合成です】

ニコニコ BOX

高橋 義昭 親睦活動副委員長

高橋義昭会員	結婚記念日	5,000円
上田 稔会員	誕生日	5,000円
高井一博会員	誕生日	5,000円
本吉春雄会員	新車購入	5,000円

2016-17年度 合計421,400円

☆閉会点鐘：黒坂 貴行 会長
☆今月会報担当：東海林 勉 会員

2016-17_37th-03

出席報告	例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席
竹内 徳治 出席委員長	3月30日	38	34	28		82.4%	
	4月 6日	38	34	29		85.3%	

編集・発行：メディア委員会	
委員長：須藤順一	副委員長：高井一博
委員：東海林勉	山田荘一 棚橋 忠
本吉春雄	吉川 紘 乾 淳

2016-2017年度 国際ロータリー
会長：ジョン F・ジャーム
第2500地区ガバナー 駒形曙美(北見RC)
第4分区分ガバナー補佐 飯田弘明(紋別RC)



遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com

会長：黒坂貴行 副会長：中川満之
会長エレクト：成田弘明 幹事：遠藤利秀
会計：島田光隆 SAA：日野邦彦
直前会長：木村一則 事務局員：高野郁子
◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証

【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町岩見通南2丁目 遠軽商工会議所内
Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail: info@engaru-rc.com
【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-42-1151 毎週木曜日12:30~13:30 *第3木曜日は夜間例会 18:00~(19:00)

Rotary

